

**•Tackle Guide**  
 五目釣りはイサキやキダイ、ホウボウや根魚など様々な魚が釣れるので、タックルは7:3調子のライトゲームロッドがお勧め。全長2メートル前後であれば取り回しがよく、シャクリや誘いなどの操作も行いやすい。

アミを付けて投入する。右ミヨシの吉岡さんが30センチ級のイサキを取り込むと



▲25～30センチ級のクロムツが多点掛けで楽しめる

# 色いろな魚を一度に堪能 南房のクロムツ&五目好調

◎南房江見港発↓鴨川→江見沖  
 本誌編集部 近田憲男 Norio Chikuda

多彩な魚を釣って秋の沖釣りを満喫したいなら、南房江見港・新栄丸のクロムツ&五目リレーがお勧め。  
 朝イチに鴨川沖でクロムツ(ムツ)を狙い、明るくなったら江見沖で五目狙いへ転じ

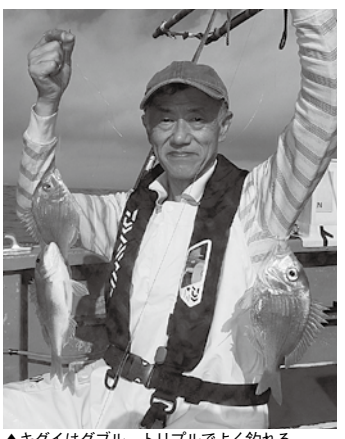
右トモの上月さんも同サイズをキャッチ。  
 しかし当日のイサキの食いは渋く、追い食いを狙っても単発止まり。とはいえ釣れるサイズは30〜35センチ級と良型ぞろい。船長によれば土産は十分。船長によると40センチ級も交じるらしい。  
 やがてイサキの食いが落ちてきたため、7時半にやや沖のポイントへ向かう。

が至福の時間で、これを楽しみにしている常連さんも多いそうだ。  
**クロムツの食い活発**  
 取材に訪れたのは8月下旬港に集まった乗船客は2人、私は船長の指示で右胴の間に入る。  
 準備が整ったところで3時45分に出船、ゆっくり南下して30分ほどで鴨川沖のポイントに到着。  
 「水深100メートルです。底から10メートルまで探ってください。どうぞ」との合図でフラッシュサービキ仕掛けを投入。  
 船長に釣り方を教わると、着底を確認したら素早く底を切り、3回シャクリ誘って誘ったら食い付く間を与える。反応がなければハンドルをひと巻きして指示ダナの上限まで探っていく、アタリを察知した

らそのタナで追い食いを誘うというらしい。  
 さっそく右トモの上月さんが25〜30センチのクロムツを3点掛け、さらに右ミヨシの吉岡さんも3点掛けと続く。  
 私も教わったとおり3回シャクリ誘いを入れるとすぐにアタリ。そのまま追い食いを待つと重みが増したところで中速で巻き上げると同サイズのクロムツを3点掛けで取り込むことができた。  
 船長によると、前日までサバの猛攻があり釣りにくかったそうだが、この日はサバの邪魔も少なく、2人の常連さんはその後順調に数をのばしていく。  
 明るくなると食いも落ち着き、上月さんが14尾、吉岡さんが8尾、そして私が6尾を釣り上げたところで、6時に五目釣りのポイントである江見沖へ向かう。  
 まずはイサキ狙いから。船長によると、点在する根周りに良型イサキの群れが着いているそうだ。  
 釣り方は、コマセはオキアミでコマセカゴは上窓を全開、下窓は8ミリほど開けておく。タナ取りは海面からで指示ダナから仕掛け分沈めたらコマセを2〜3回に分けて振り、

**多彩な魚種でにぎやか**  
 5分ほどポイントに到着。「水深75メートル。底から8メートル上まで探ってください。ここは砂地でキダイやホウボウ、カイワリ、キントキの実績が高いですよ」とのアナウンスで再開。  
 釣り方についてうかがうと、仕掛けはイサキ狙いと同じで、今度は底からのタナ取りになるそう。仕掛けが着底したら素早く30センチほど底を切り、キュッと小さくシャクリ10秒待ち、アタラなければハンドルをひと巻きしてキュッとシャクリ。この誘いを底から8メートル上までテンポよく繰り返す。  
 1投目から吉岡さんの竿先を激しくたたくアタリがきて、35センチ級のホウボウと25センチ級のキダイのダブル、上月さんが同サイズのキダイのトリプルと続く。  
 私も船長に教わったとおり誘っている竿先がククンとたたかれた。ググンと一層強く引き込まれたところで巻き上げると25センチ級のキダイのダブルとカイワリ。  
 その後、上月さんの竿に強い引き込みがきた。根掛かりの心配はないので時間をかけ

て巻き上げ、やがて海面下に姿を現したのは40センチ級のメジナ。  
 「五目釣りは色いろな魚が釣れて楽しいですよ。何が掛かるか分からないのも魅力です」と上月さんはうれしそうにクーラーにしまう。  
 その後も20〜25センチのキダイやホウボウなどを次々に取り込んだところで沖揚がりまで残り30分。ラストは根魚狙いでカサゴやアカハタを狙う。  
 「カサゴ仕掛けに交換しておいでください」とのアナウンスのあと、先ほどより浅いポイントへ到着。  
 「水深30メートルです。根掛かりに気を付けてください」とで再開。  
 クロムツ釣りのゲストで釣れたサバを切り身にして、仕掛けに付けて投入する。  
 上月さんは竿先を上下させて誘い、たまに3〜5秒ほど止めて食わせる間を与える。すると竿先がグツと入り、根から離すように素早く巻き上げて30センチ級のアカハタを取り込んだ。その後、同じ誘



▲キダイはダブル、トリプルでよく釣れる

◎船宿information  
 南房江見港  
**新栄丸**  
 ☎04-7096-0268  
 (詳細は巻末の情報欄参照)

武内 一浩船長

▶料金=クロムツ&五目リレー乗合 一人1万1000円(コマセ、氷付き)  
 ▶備考=予約乗合、集合時間は電話確認

**知得! Tips and Tricks**  
**仕掛けは3種類用意する**

仕掛けはクロムツ用のフラッシュサービキ、コマセ五目用のハリス2号全長3メートル3本バリのイサキ仕掛け、根魚釣り用の胸つき2本バリの三つをそろえておく。船長がポイントごとに釣り物を教えてくれるため、それに対応した仕掛けに交換して釣っていく。

▲予備の仕掛けもお忘れなく!